

はしがき

昭和 51 年度より刊行している当目録も 4 度を数えるにいたり、ここに「郷土諸家目録 4」をお届けする運びとなった。

このたびの目録も従来どおり庄屋文書を収録したものであり「西原氏旧蔵文書」（松山市故西原佐喜市氏寄贈）「越智家文書」（周桑郡丹原町立西中学校寄贈）、「梶原家文書」（松山市宮瀬晴観氏寄贈）の 3 家の文書を収めている。

「西原氏旧蔵文書」は古書、稀書、文書などからなる「西原文庫」の一部で、鷺野家文書とその他の文書により成っている。

鷺野家は旧伊予郡黒田村の庄屋であり、5 代落太郎宛の書簡類が多数残存し、「越智家文書」は旧来見村（丹原町）越智家の文書で明治以後の文書が多く、「梶原家文書」は東宇和郡河内村の土地・貢租関係資料で、なかでも検地帳には本県史料のうち最古のものが含まれるなど貴重なものである。

より詳しくは末尾の解題をご覧くださいとして、貴重な文書を寄贈いただいた上記の三氏に深く感謝申しあげるとともに、有志各位のご活用を期待したい。

この文書の調査整理についても、引きつづきご尽力をいただいた戒田栄氏に心から感謝を申しあげる次第であります。

昭和 54 年 3 月 1 日

愛媛県立図書館長

井原 康男